

「あのときかもしれない」《きみはいつおとなになったんだろう》 校長講話



25 日、本日で夏休みに入る皆さんに向け校長講話の時間をいただきました(全国総文祭参加のため事前録画)5 月に雑感でも紹介した長田弘さんの「あのときかもしれない」の【きみはいつ大人になったんだろう】と問が繰り返される9つの散文をもとに、大人になるということそしてこどもの素直な疑問やあの時の思いをいつの間にか捨ててきてしまった自分をふりかえり、今狭間にいる皆さんにもその葛藤を受け止めながら未来への道のりを思い描いて欲しいことを伝えました(偶然にも書道部パフォーマンス甲子園の本校テーマも同様で楽しみです)夏は皆さんにとって大きな成長の場です。時間を有効に使って充実した夏を送ってほしいと願います●17 日は全校探究の日。3 年生の最後の発表を全校で共有しました(皆さんの「テーマ」の着眼点が素晴らしい!)3 年目となる今年は「探究が学びに定着してきた」印象を強く持ちました。「探究」なくして学びは語れなくなった今、その過程の中で「プレゼンテーション能力」が向上したことに喜びも感じます。堂々と自分の言葉で思いを語る。受験でも社会へ出て必須なこの力が確実に育まれていることを嬉しく思います●合唱部は 22 日 NHK 合唱コンクール高校の部に松本深志高校と合同で参加しました。結果は 4 位銅賞受賞! 表現力の素晴らしさに会場の空気が動く時間でした。また少子化により合唱人口減少の中、今回のこの大会は「合同」で出場する学校も多く中には「7 校合同」で素晴らしい演奏を披露したところもありました。そして「合同」という限られた時間での練習は大変だったであろう中でも高い技術と表現力を追究し学校の壁を越えて切磋琢磨した高校生の姿に感動の声が溢れました。人数が少ないからできない・言い訳ではなく前に進もうと努力を積んだ皆さんに心から拍手をおくりします●1年間お世話になった ALT のダナ先生が 7 月で任期を終えることとなりました。いつも笑顔で皆さんと親身に接してくださり(お掃除まで一緒にしてくれましたね)感謝いたします。ダナ先生の挨拶に思わず涙・・・8 月から新規にベン先生がお見えになります●24 日 3 年音楽授業では「邦楽教室」が行われ貴重な機会に興味深く参加していました。●放送部の N コン、書道部のパフォーマンス甲子園、室内楽・合唱・放送・書道部の全国総文祭参加と文化部の暑い夏がやってきました。「高校生」という一度しかないこの濃い時間が輝いたものになるよう願っています。蟻高生がんばれ!

